

詳徳中学校 学校だより

亀岡市立詳徳中学校

2 月 号

令和7年2月3日発行

『はっけよーい。のこった。のこった。』

昨日が節分で、本日は立春となり、暦の上では、もう春になります。まだまだ寒い日が続くと思いますが、少しずつ暖かく優しい「春風」が吹いてくることを願いたいと思います。

「春風」というと、「春風秋霜」という言葉を思い出します。佐藤一斎（さとういつさい）が明治の先駆者（勝海舟、坂本龍馬、吉田松陰、木戸孝允、伊藤博文、山形有朋）たちに心得を述べた際に使われた言葉です。「春風（しゅんぷう）をもって人に接し、秋霜（しゅうそう）をもって自らをつつしむ」と読み、「春の風のように温かい気持ちをもって人には接し、秋の霜のように厳しく自分自身に対しては行動を正しましょう。」ということのようです。その言葉を思い出しながら、3学期の始業式に生徒たちに以下の話をしました。

今年は、阪神・淡路大震災が発生してから、丸30年を迎えます。そして、ちょうど1年前には能登半島地震が起こり、大勢の方が今もお避難所で生活しておられる状況です。能登半島の少しでも早い復興を願うと共に、今日顔を合わせて始業式を迎え、挨拶できること、当たり前の日常を過ごせる喜びをみんなで感じ、感謝したいと思います。

実は、2学期終業式の翌朝、寒い中でみなさんの教室のエアコンのフィルターや黑板の上にある扇風機を、学年の先生方が手洗い場できれいに洗っておられたのです。改めて、当たり前の日常は、多くの方々の優しさで築き上げられていることを実感しました。そして、この当たり前を守るためには、みんなの日頃の努力が必要であることも確認したいと思います。

さて、3学期となりました。2学期の終業式で、皆さんに冬休みの宿題を出しました。覚えていますか。「命」「健康」「人権」について、皆さんの優しさを、どのような分野に向けて行動するかを冬休みに考えて欲しいというものでした。

ちなみに、皆さんに宿題を出した2学期の終業式の日、ある先生が私に「優しい」という漢字の意味を教えてくださいました。優しいという漢字は、悲しいという意味の「うれい」という字の横に「にんべん」があります。つまり、「憂いている人、心に悲しみを持っている人のそばに、横にいるからやさしい。」というのです。そして、「優勝」の優とも書き、「すぐれている」とも読みます。人のさびしさやわびしさ、つらさに敏感でいることが優しさであり、人として一番すぐれている。」と太宰治が言っているのだそうです。その先生は、「今日の校長先生のお話を受けて、クラスでそのことを生徒たちに伝えました。」と言っておられました。校長である僕に対する優しさを感じました。

実は、終業式の宿題に、すでに答えてくれている人たちがいます。実は、ちょうど二年前、今の3年生が1年生の時、京都新聞の「若いこだま」という投稿欄に、三人の人たちの意見が掲載されていたのです。そこには、「戦争を自分の身の回りのこととして考えてみる。」「何気ない平和を大切に作る。」「戦争について知り、引き継ぐことが平和な時代につながる。」と自分なりの考えが書かれていました。すでに、この冬休みに自分の優しさを向ける分野を決めている人は、どのように行動するかを考えてください。そして、まだ決めかねている人は、是非「命」「健康」「平和」にどのように優しくできるか考え、どう行動するのがよいかを決めて欲しいと思います。

では、いつもながらの問題です。お相撲の行司さんが、何と言っていますか。「はっけよーい。のこった。」です。

では、どういう意味か知っていますか。漢字で書くと「発気用意」（はっきようい）です。

これは、「不発気不生力」（気を発せずんば力生ぜず）：「気を発しなければ、力が生まれない。」
「不用意不成技」（意を用いずんば技ならず）：「思いを使わなければ、技にはならない。」という言葉からきています。要するに、「発気用意」は「体中の気力を出して、よく考えて工夫して勝負しなさい」と言っているのです。「残った」は、まだ勝負がついていないということです。

「気力を出して、よく考えて工夫して勝負する」ことは、何も相撲に限ったことではなく、他のことにも通じるものです。スポーツをする時、勉強をする時、将来仕事をする時にも、物事を成功させ、実現するためには、次の二つのことを大切にしたいです。

一つ目は、「とりあえず、がんばるかあ」というゆるい気持ちではなくて、「よーし、やるぞ!」と気力を充実させること。二つ目は、「計画や作戦」をしっかりと考えて実践することです。

皆さんが新年、新学期を迎えるにあたって立てた目標に向けて、「はっけよーい。残った残った。」の思いで頑張ってください。

川口 研一

2年生 社会科学習発表会

「亀岡市魅力アッププラン～私たちからの提案～」

2年生が4月から行ってきた探究学習のまとめとして、「亀岡市を持続可能な魅力あるまちにするための方策」について、各クラスでテーマを設定し、日本の各地で起きている課題や対策など様々な情報を集め、亀岡市の現状と比較し考えた「亀岡市魅力アッププラン～私たちからの提案～」と題してプレゼンテーションを行いました。また、パネルディスカッションでは、亀岡市役所政策企画部係長の橋本さんに助言をいただき、学びをさらに深めました。



【各クラス発表テーマ】

- 1組「地元の味を未来へ～亀岡の第一次産業を盛り上げたい～」
- 2組「バスで巡る亀岡～みんなで乗ろう観光バス～」
- 3組「ピカッと光るまち・亀岡」
- 4組「大人も一緒に楽しめる 自然と共存する亀岡アスレチック」
- 5組「亀岡を『世界の環境都市』へ」

教室断熱工事はじまる

生徒のみんなからの意見箱に入れられた意見を生徒会本部が実現させてくれた教室の断熱工事がいよいよ始まりました。エアコンの効きが悪い3年1組の教室に対して、内窓を取り付け、天井裏へ断熱材を入れることで、効果的に教室環境を良くすることができるとのことです。生徒会本部が校長先生に相談し、亀岡市教育委員会や業者の方々のご協力のもと、実現することとなりました。



生徒会本部による窓枠塗装の様子

各種大会・コンクール等受賞者

◎京都府明るい選挙啓発作品

- ・京都府選挙管理委員会委員長賞（ポスター）
中西莉愛
- ・優秀賞（標語）
大井隆生

◎亀岡市明るい選挙啓発作品

（ポスター）

入選 中西莉愛

（標語）

入選 久保裕理 松木美空 松本快晴 出蔵瞳空
大井隆生 長澤薫歩 保井朱菜 後藤華凜
齊藤陽菜
佳作 姉川来夢 池田悠樹 木原胡桃 木村野乃
浅田咲稀 岸裏彩由 高木涼磨 富田夏帆
中村一翔 山下凜佳

◎市七中学校書き初め展出版

山崎晃季 芳村柚葉 佐藤龍文 長田杏奈
山口琉之介
新宮乃綾 田原咲良 石丸琴子 上田絢菜
高谷琢人 坂井桃萌 木曾真里亜 永本快飛

◎東部人権推進協議会人権啓発標語

優秀賞 木曾 博也
佳作 逢坂 実祐

【2月行事予定】

- 3(月) 亀岡市7学校生徒会交流会
PTAあいさつ運動
PTA後期総会資料配布(書面審議)
- 4(火) フッ化物洗口
- 5(水) 2年幼児ふれあい体験学習
- 7(金) 私立高校入試受験者前日指導
※3年生3時間授業後下校
- 10(月) 私立高校入試(～12日)
※3年生自宅学習(10日のみ)
- 12(水) 生徒会一斉専門委員会
- 14(金) 2年保津川下り講演会
公立高校前期選抜受験者前日指導
※3年生3時間授業後下校
- 17(月) 公立高校前期選抜(～18日)
※3年生自宅学習(17日のみ)
- 18(火) フッ化物洗口
- 19(水) 研究授業研修 ※午前中授業
- 21(金) 1年学年PTA(参観)6校時
3年球技大会5, 6校時
テスト前部活動停止(～28日)
- 25(火) 公立高校前期選抜合格発表
※3年生3時間授業後下校
- 26(水) 1・2年定期テストV(～28日)